

# 機械基礎補修例3 二段側圧縮機基礎グラウト・アンカーボルト交換 (エポキシグラウト)

圧縮機の軸心及び面間の狂いが大きく修正が出来ない状態となっていた。二段側のベースと本体を撤去してから油濁劣化した既設グラウトと基礎上部コンクリートを除去し、エポキシグラウトを打設すると共に既設アンカーボルトを交換する補修を行いました。



改修前の全景

## 施工手順



既設アンカーの撤去



アンカー撤去の完了



研り範囲のカッター目地切り



既設グラウトの研り



パッカー型枠の設置 (パテシール)



パッカーグラウトの打設(アルファテック800)



パッカーグラウト完成



本体及びベース設置 (仮レベル完了)

## 基礎の劣化状況



既設セメントグラウトの油濁劣化



ベース廻りのアンカーボルト



アンカーボルトの設置



アンカーグラウト(アルファテック800)



本芯出し調整完了



型枠設置・パテシール完了



エポキシグラウト混合(アルファテック800)



グラウト打設



型枠撤去・仕上完了